

作成:芝崎

71. 国内旅行篇: **山形県/米沢迄久しぶりにミニ新幹線に乗るが、...**

- (1) 米沢での打合わせで、**意気揚々**と久しぶりの「新幹線」で、順調に東京出発◎。一抹の不安として、前日、ミニ新幹線で走行中に**連結装置が外れたトラブル**が気になる。ところが本来であれば福島駅で**連結が切り離され**、次は米沢と。だが、**切離しはせず、そのまま仙台にとのアナウンス**。びっくり仰天!! あわてて飛び降りる。*(想定外)真逆の状態に驚く!!
- (2) 実は**山形北部が急に大雨**でこの状態では山形まで行けないとJRが判断した模様。とりあえず主催者に電話、**在来線(本数も車両数も少ない)が走行中ゆえ**それで来てと、○。いつも少ない乗客の**在来線が都会の通勤ラッシュ並み**、ギューギューと詰こまれる!! *
- (3) 何とか、2 時間半遅れで米沢に到着。**会議には間に合う◎**。その時、帰りは? どうなるか不安は募るばかり、*(新幹線は山形には行っていない...) 実は、**取越苦労**で、17 時に終わった会議の時点でなんと**定刻ダイヤに復旧!! ◎**なんとも不思議な感じ。
- (4) 乗らなかった福島一米沢間の新幹線代だけ戻らと思ったが、予想外に、東京一米沢間の**全区間の新幹線代が払い戻し**となったことにはびっくり!! ◎ (思いがけなく、+α)
- (5) 大雨☔は、前日の予報では夕方~夜、それが約5H 強早まった為、ハプニングに遭遇。天気**の気まぐれに翻弄された**、まさに『人間万事塞翁が馬』のあつという間の一日であった。

塞: 災(さい)害はいつ来るかわからない

翁: 往(おう)々にして、突然襲ってくるのが常だ

が: 我(が)慢してくれないのが**気象の世界(思うようにはならない)**

馬: (うま)くいったのが、結果として、家からの**出発と戻りの時刻はオンタイム。◎**

▶ 何度も山形新幹線に乗車しているが、今回の事象は初めて遭遇
 年々過激になる**気象災害**、後は人間の判断の**妥当性**が要求される
 人間の**英知**を結集して災害の**最小化**し、**打倒**すべく、**ええ知恵**を出してほしいものだ。
 そして、**早い段階での予測のさらなる精度向上**が望まれる。



連結部: 福島駅で切り離されるが、今回は連結の状態

以上